



教育関係者・事業者部門
《食品製造・販売者等》

消費・安全局長賞

株式会社伊賀の里モクモク手づくりファーム

(三重県) 活動期間 12年

農業振興のための食農体験プログラムと食育実践者との全国交流

全国食育交流フォーラム

年1回開催する全国食育交流フォーラムは、全国で活躍する食育実践者の活動報告やデモンストレーションを通じてノウハウや考え方の共有を図るとともに、参加者同士が話し合い、交流する時間を多く設けることにより、全国の食育に関心のある方達のネットワークが広がることを意識しています。



全国で活躍する仲間と出会い、語る3日間

地域振興としての役割

高齢化している近隣農家から、柿やブルーベリーの栽培を引き受けています。地域農業の担い手としてのみでなく、農業公園や直営の農家レストランの運営等で食文化を残し伝える地域振興の役割を担っています。



生食、タルト、ジャム、収穫体験等、複数の接点をつくることを心がけています

工夫を凝らした食農体験プログラム

米、野菜、果樹、酪農等の農業体験プログラムや、ウインナー作り等のものづくり体験は、自社の農業の現場を活用して、生産者の思いや、製造する製品の原材料、製造方法を理解し、楽しく学べるような工夫をしながら、地域農業を支えるファンを増やしていけるよう、取り組んでいます(年間5900回、約35万人)。また、モクモク通信を登録会員に年4回発行しており、季節ごとの情報発信によって事前予約による利用が大半を占めるなど、リピーター率が高くなっています。



家族連れ、学校、海外からの視察等
さまざまな方がファームを訪れます

加工・販売までを農業としてとらえることで、多くの若者たちが農業でめしを食っていける環境を整えること。これが、農業者としての私たちモクモクが考えている『ロマンと夢のある農業』です。私たちの活動が食育の取り組みとして評価され、うれしく思います。



株式会社伊賀の里モクモク手づくりファーム
代表取締役 松尾 尚之